

ビル壁面への設置を想定した ペロブスカイト太陽電池の実証実験を開始します！

2030年の温室効果ガス排出50%削減、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、ペロブスカイト太陽電池や建材一体型太陽光発電設備などの次世代型太陽電池の導入が期待されています。

太陽光発電の適地に限られる横浜市のような都市部において、更なる再エネ普及拡大を目指すため、公共施設を活用した次世代型太陽電池実証実験の提案を募集し、3事業者、4提案を選定しました。(参考：公募概要 <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2024/20240618.html>)

実証実験第3弾として「ペロブスカイト太陽電池の実証実験」を令和7年1月20日(月)より、北部第二水再生センターにて開始します。本実証では、ビル壁面への設置を想定し、窓ガラスの背面にペロブスカイト太陽電池が配置された試験体で発電量の評価・検証を行います。

実証実験の目的

- ・公共施設を積極的に活用し、発電性能等の検証を行うことで、社会実装に向けた技術開発を後押し
- ・横浜発の新技术であるペロブスカイト太陽電池をはじめとした次世代型太陽電池の普及啓発

実証実験について

- (1) 場所 北部第二水再生センター 管理棟前 (住所：鶴見区末広町1丁目6番地の8)
- (2) 事業者 東京電力エナジーパートナー株式会社
- (3) 期間 令和7年1月20日(月)から令和7年12月まで
- (4) 使用電池 ペロブスカイト太陽電池
- (5) 概要 ビルの窓ガラスを想定したペロブスカイト太陽電池試験体を屋外設置し、発電状況を検証

【参考】実証実験の様子



【参考】横浜市ホームページ<次世代型太陽電池>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/perovskite.html>



お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局カーボンニュートラル事業推進課長 松下 功 TEL 045-671-2636



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

